



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 スーパーバッグ株式会社
コード番号 3945 URL <http://www.superbag.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 福田吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 吉田精一

TEL 04-2938-1244

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	16,493	3.7	△146	—	△167	—	△105	—
24年3月期第2四半期	15,908	△1.8	△180	—	△175	—	△183	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △108百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △186百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△6.86	—
24年3月期第2四半期	△11.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	17,854	3,212	17.5
24年3月期	17,627	3,412	18.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,122百万円 24年3月期 3,322百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	6.00	6.00
25年3月期	—	—	—	6.00	6.00
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	2.7	300	130.8	250	77.3	150	614.3	9.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、(添付資料) 4ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	16,861,544 株	24年3月期	16,861,544 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,543,873 株	24年3月期	1,542,255 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	15,318,930 株	24年3月期2Q	15,362,053 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料) 4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要や設備投資の持ち直し等により、国内景気は緩やかな回復基調で推移したものの、欧州の債務危機問題や新興国経済の減速、円高の定着、株価低迷、デフレの影響などから、徐々に減速感が強まりました。当社グループを取り巻く経営環境も、個人消費は引き続き低迷し、原材料市況の高止まり傾向や電力料金の値上げなどから、年度初めの想定より厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、安定した収益の確保に向け、引き続き需要の開拓と徹底したコスト削減による「売上と利益の確保」、「品質および生産効率の向上」、「全社を挙げたコスト・経費の削減」に重点的に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は16,493百万円（前年同四半期比3.7%増）、営業損失146百万円（前年同四半期は営業損失180百万円）、経常損失167百万円（前年同四半期は経常損失175百万円）、四半期純損失105百万円（前年同四半期は四半期純損失183百万円）となりました。

セグメントの業績の概況は次のとおりであります。

なお、各セグメントのセグメント利益（営業利益）は、11ページ「セグメント情報」に記載のとおり、各セグメントに配分していない全社費用454百万円を配分する前の金額であります。

また、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前期比較につきましては、変更後の区分に基づいております。

「紙製品事業」

紙製品事業につきましては、主力の手提袋の販売数量の増加により、売上高は前年同四半期に比べ239百万円増加して6,390百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は原材料価格の上昇に対処すべく売価修正、生産効率の向上に努めましたが、前年同四半期に比べ微増の191百万円にとどまりました。

「化成品事業」

化成品事業につきましては、主力のレジ袋の販売数量の増加により、売上高は前年同四半期に比べ270百万円増加して6,381百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は原材料価格の高止まりにより粗利益率は改善せず、加えて販売管理費が増加したため、前年同四半期に比べ32百万円増加したものの57百万円と引き続き低水準にとどまりました。

「その他事業」

その他事業につきましては、S・V・S（スーパーバッグ・ベンダー・システム）を主たる事業として展開しておりますが、主要なお客様である大手小売業界における経費削減が継続している影響があるものの、新規市場の開拓に努め、売上高は前年同四半期に比べ75百万円増加して3,721百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は売上高の増加により粗利益は増加したものの、販売管理費が増加し、前年同四半期に比べ横ばいの58百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ227百万円増加して17,854百万円となりました。流動資産は、現金及び預金が279百万円増加、たな卸資産が391百万円増加、前払費用が59百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が369百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ389百万円増加の12,175百万円となりました。固定資産は、設備投資により有形固定資産が64百万円増加した一方、有形固定資産の減価償却費166百万円、無形固定資産の減価償却費55百万円により減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ162百万円減少の5,678百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ427百万円増加して14,641百万円となりました。これは、短期借入金及び長期借入金が563百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が144百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ200百万円減少して3,212百万円となりました。これは、四半期純損失計上により105百万円減少、剰余金の配当で91百万円減少したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の18.8%から17.5%になりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は1,383百万円となり、前連結会計年度末に比べ280百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況および増減要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

減価償却費225百万円、売上債権の減少369百万円などにより資金が増加した一方、税金等調整前四半期純損失148百万円、たな卸資産の増加391百万円、仕入債務の減少144百万円などにより資金が減少して、営業活動では67百万円の減少となりました。

この結果、営業活動全体として前年同四半期と比べ支出が213百万円の減少となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資有価証券及び固定資産の取得による支出138百万円などにより資金が減少して、投資活動では116百万円の減少となりました。

この結果、投資活動全体として前年同四半期と比べ支出が200百万円の減少となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

借入金が純額で558百万円増加したことにより資金が増加し、リース債務の返済による支出33百万円、配当金の支払額89百万円などにより資金が減少して、財務活動では434百万円の増加となりました。

この結果、財務活動全体として前年同四半期と比べ収入が232百万円の減少となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、世界経済の減速や円高等を背景に景気の先行きは依然として不透明であり、当社を取り巻く経営環境も、原材料価格の上昇等の懸念材料があり、厳しい状況が続くものと思われます。

平成25年3月期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績の動向等を勘案し、平成24年5月11日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成24年10月26日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,141,794	1,420,795
受取手形及び売掛金	7,286,134	6,916,239
商品及び製品	2,087,835	2,376,255
仕掛品	381,266	388,855
原材料及び貯蔵品	374,733	469,982
短期貸付金	340	340
繰延税金資産	126,278	175,490
その他	396,651	433,530
貸倒引当金	△9,138	△5,897
流動資産合計	11,785,897	12,175,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,058,002	6,090,793
減価償却累計額	△4,491,599	△4,559,917
建物及び構築物（純額）	1,566,403	1,530,875
機械装置及び運搬具	10,154,848	10,098,822
減価償却累計額	△9,267,896	△9,249,031
機械装置及び運搬具（純額）	886,952	849,791
土地	1,123,398	1,123,398
リース資産	53,277	57,008
減価償却累計額	△23,171	△28,810
リース資産（純額）	30,105	28,198
建設仮勘定	4,612	12,607
その他	778,306	779,407
減価償却累計額	△708,190	△711,645
その他（純額）	70,116	67,761
有形固定資産合計	3,681,588	3,612,632
無形固定資産		
電話加入権	15,691	15,691
リース資産	131,773	106,256
その他	187,401	158,455
無形固定資産合計	334,867	280,404
投資その他の資産		
投資有価証券	1,069,731	1,017,682
破産更生債権等	7,085	7,084
事業保険金	129,570	123,040
差入保証金	161,758	162,480
繰延税金資産	256,370	285,584
その他	216,439	205,897
貸倒引当金	△16,180	△16,094
投資その他の資産合計	1,824,774	1,785,675
固定資産合計	5,841,230	5,678,713
資産合計	17,627,127	17,854,305

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,654,597	7,510,276
短期借入金	1,739,320	1,986,278
リース債務	62,155	39,603
未払金	477,487	521,394
未払法人税等	25,029	30,508
未払消費税等	43,364	32,746
賞与引当金	238,410	238,990
災害損失引当金	160	160
設備関係支払手形	72,479	67,942
設備関係未払金	48,668	3,943
その他	184,511	191,483
流動負債合計	10,546,184	10,623,327
固定負債		
長期借入金	2,650,869	2,967,870
リース債務	36,957	29,793
退職給付引当金	672,952	710,727
役員退職慰労引当金	302,930	305,924
環境対策引当金	4,308	4,308
固定負債合計	3,668,018	4,018,624
負債合計	14,214,202	14,641,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,374,755	1,374,755
資本剰余金	1,450,226	1,450,226
利益剰余金	872,797	675,803
自己株式	△256,759	△256,953
株主資本合計	3,441,019	3,243,831
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,232	589
繰延ヘッジ損益	1,050	△3,425
為替換算調整勘定	△148,704	△118,859
その他の包括利益累計額合計	△118,421	△121,696
少数株主持分	90,326	90,218
純資産合計	3,412,924	3,212,353
負債純資産合計	17,627,127	17,854,305

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	15,908,781	16,493,855
売上原価	13,524,301	14,042,260
売上総利益	2,384,480	2,451,594
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	1,228,466	1,257,490
給料及び手当	707,435	724,706
賞与引当金繰入額	119,141	113,423
退職給付引当金繰入額	48,807	51,100
賃借料	92,371	90,621
旅費及び交通費	55,630	52,831
その他の経費	313,224	307,696
販売費及び一般管理費合計	2,565,076	2,597,871
営業損失(△)	△180,595	△146,276
営業外収益		
受取利息	46	138
受取配当金	18,008	18,429
貸倒引当金戻入額	9,484	3,637
持分法による投資利益	10,939	11,346
為替差益	6,356	—
受取賃貸料	14,849	14,812
作業くず売却益	1,584	3,234
雑収入	11,317	10,199
営業外収益合計	72,587	61,797
営業外費用		
支払利息	54,371	53,133
為替差損	—	17,462
その他	12,781	12,753
営業外費用合計	67,153	83,349
経常損失(△)	△175,161	△167,828
特別利益		
固定資産売却益	—	3,499
投資有価証券売却益	—	5,182
受取保険金	—	11,520
特別利益合計	—	20,203
特別損失		
固定資産除却損	57	513
投資有価証券評価損	78,824	—
特別損失合計	78,881	513
税金等調整前四半期純損失(△)	△254,043	△148,138
法人税、住民税及び事業税	13,436	22,391
法人税等調整額	△75,605	△63,534
法人税等合計	△62,168	△41,143
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△191,874	△106,995
少数株主損失(△)	△8,307	△1,917
四半期純損失(△)	△183,567	△105,077

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△191,874	△106,995
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,921	△28,643
繰延ヘッジ損益	△48,107	△4,476
為替換算調整勘定	1,781	29,114
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,754	2,539
その他の包括利益合計	5,840	△1,465
四半期包括利益	△186,033	△108,461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△178,164	△108,353
少数株主に係る四半期包括利益	△7,869	△107

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△254,043	△148,138
減価償却費	245,796	225,827
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8,656	△3,327
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,201	579
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	26,305	40,768
未払債務の増減額 (△は減少)	55,643	59,916
未収入金の増減額 (△は増加)	△9,486	25,427
受取利息及び受取配当金	△18,054	△18,568
支払利息	54,371	53,133
為替差損益 (△は益)	△6,356	17,462
持分法による投資損益 (△は益)	△10,939	△11,346
固定資産売却損益 (△は益)	—	△3,499
固定資産除却損	57	513
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△5,182
投資有価証券評価損益 (△は益)	78,824	—
売上債権の増減額 (△は増加)	204,465	369,896
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△170,754	△391,258
仕入債務の増減額 (△は減少)	△348,197	△144,320
未払消費税等の増減額 (△は減少)	32,982	△10,617
その他	△106,867	△96,794
小計	△220,708	△39,527
利息及び配当金の受取額	39,539	41,075
利息の支払額	△57,705	△52,001
法人税等の支払額	△41,895	△16,775
営業活動によるキャッシュ・フロー	△280,769	△67,228
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△8,175	△7,991
投資有価証券の売却による収入	—	15,782
固定資産の取得による支出	△309,040	△130,424
貸付けによる支出	△1,000	△102
貸付金の回収による収入	140	270
その他	782	6,169
投資活動によるキャッシュ・フロー	△317,293	△116,295
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	692,466	1,108,434
短期借入金の返済による支出	△378,073	△870,321
長期借入れによる収入	1,470,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△980,968	△580,017
自己株式の取得による支出	△14,762	△194
リース債務の返済による支出	△31,095	△33,639
配当金の支払額	△90,728	△89,785
財務活動によるキャッシュ・フロー	666,837	434,476
現金及び現金同等物に係る換算差額	△410	29,844
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	68,362	280,797
現金及び現金同等物の期首残高	1,593,996	1,102,726
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,662,359	1,383,523

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

I 前第２四半期連結累計期間（自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,771,731	6,111,405	4,025,646	15,908,781	—	15,908,781
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,771,731	6,111,405	4,025,646	15,908,781	—	15,908,781
セグメント利益	174,705	25,101	72,388	272,194	△452,790	△180,595

（注） １ セグメント利益の調整額△452,790千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,390,996	6,381,623	3,721,236	16,493,855	—	16,493,855
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,390,996	6,381,623	3,721,236	16,493,855	—	16,493,855
セグメント利益	191,667	57,603	58,636	307,906	△454,182	△146,276

(注) 1 セグメント利益の調整額△454,182千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

また、第1四半期連結会計期間より、事業戦略の見直しに伴い、従来「その他事業」に含まれていた品目の一部について「紙製品事業」として記載する方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報について、変更後の区分方法による「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」は以下のとおりであります。

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,151,635	6,111,405	3,645,742	15,908,781	—	15,908,781
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,151,635	6,111,405	3,645,742	15,908,781	—	15,908,781
セグメント利益	187,979	25,101	59,114	272,194	△452,790	△180,595

(注) 1 セグメント利益の調整額△452,790千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

（開示の省略）

その他の注記事項、個別情報等は四半期決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。